

小樽南ロータリークラブ会報

持続可能な
インパクトを
生み出そう



2026-2027 年度 R I 第 2510 地区目標

【クラブ基盤の強化】

【奉仕活動の推進と公共イメージの向上】

【会員研修の充実と若い世代とのつながり強化】

My Rotary
2510地区ホームページ
ICT委員会Facebook
各委員会へのメール



2026-2027 年度 地区活動方針

Discover your joy in Rotary

- 例会場：オーセントホテル小樽 ●例会日：毎週金曜日 12 時 30 分
- 事務局：〒047-0032 小樽市稲穂 2-15-1 (オーセントホテル内) TEL0134-27-8123
- Club Homepage：URL <https://rid2510.org/otarusouth/>

1960年創立
昭和35年2月5日

2026年8月21日発行
通巻第3137号

04

今週
来週
再来週

- 8月21日
●新入会員卓話（三輪新会員、中鉢新会員）
- 8月28日
●MYロータリー、地区 H.P.、クラブ H.P. 卓話
- 理事会
- 9月4日
●早朝例会（天上寺 6時30分～）

■R I 世界大会報告

■ロータリーソング【4つのテスト】

■会長挨拶【井手信治会長】



早いもので7月も終わり、会長就任から1か月が経ちました。1年の12分の1を終え、少しほっとしております。これから夏本番を迎えますので、皆様とともに楽しい夏にしていきたいと思ひます。

先週の「おたる潮まつり」には、小樽ロータリークラブと合同で参加し、

当クラブからも17、8名ほどが踊りに加わりました。佐藤友美会員のお子さんたちにも多数参加いただき、大変賑やかなものとなりました。来年以降もぜひ多くの皆様にご参加いただければと思います。

そして、熊本で発生した大きな地震については地区から早くも義援金募集の案内が届いております。本日から8月末まで募金を行いますのでご協力をお願いいたします。災害は地震に限りませんので今後は小樽の災害対策について学ぶ機会も設けたいと考えております。

■幹事報告

①地区 R L I 委員会より「第8期 R L I セミナー」開催の案内が届いております。すでにメールでもご案内しておりますが、次年度の会長・幹事は受講が必要です。開催日は10月27日ですので対象となる方は予定に入れていただきますようお願いいたします。

②熊本地震に対する義援金を募集いたします期限は8月27日まで、皆様からのご協力をお願いいたします。

③佐藤友美年度の会計を締める時期となっております。未提出の領収書をお持ちの方は、至急ご提出ください。精算漏れの無いよう、ご協力をお願いいたします。

④本日の例会は台湾で開催された R I 国際大会の報告となっております。また、例会終了後には理事会および役員会を開催いたします。

⑤今後の例会予定について

- 8月7日 夜間例会（場所：北とうがらし 時間18時～）
- 14日 休会
- 21日 新入会員卓話

■新会員入会式及びバッジ授与



三輪俊之様



中鉢淳二様

■出席報告

2026年7月31日

総会員数49名 欠席者数13名

伊早坂、石上、工藤、斎藤（英）、佐藤（公）、田中、馬場、吹田、前川、宮川、水谷、山下、山田（厚）

■例会プログラム

■R I 世界大会報告

【斎藤仁会員】

今回、台湾・台北で開催された国際大会に当クラブから7名で参加してまいりました。

2年前に当クラブから松浦ガバナーを輩出した関係で、その2年後にあたる今年度は地区の国際大会推進委員会を担当することになっておりました。松浦会員がご存じの通り退会されていることもあり、私も当て職として副委員長を務めさせていただき、今回の国際大会に参加いたしました。

台湾は親日国としても知られており、日本からも多くのロータリアンが参加しました。当初は日本から1万人の参加を目標に呼びかけていたそうですが、実際には6,000人強の参加と聞いております。北海道からも多くのロータリアンが訪れており、「まさか台湾でお会いするとは」と思うような方々とも再会することができました。

そして、今回の大きな役割の一つが、地区ナイトである「北海道ナイト」の運営でした。佐藤友美年度の佐藤友美会長、中山幹事を中心に、大ベテランの斎田さん、歴代会長の桂さん、地区副委員長を務める私、そして当クラブの名司会者として知られる拝田昇会員に司会を担当していただきました。また、本日は欠席しておりますが、財務委員長を務めた広瀬歴代会長にも受付を担当してい

ただき、皆で力を合わせて運営にあたりました。その結果、歴代最多となる参加者を迎えて地区ナイトを開催することができました。

会場は、台北でも有名な高級ホテル「リージェント台北」でした。ところが、事前の打ち合わせに訪れた際、なんと空調が故障しているという予想外の事態が起こっていました。1階には高級ブティックが並び、日本でいえば帝国ホテルのような格式あるホテルにもかかわらず、佐藤友美会長と中山幹事は汗だくになりながら打ち合わせを進めることとなりました。

北海道ナイト当日も会場内では簡易扇風機が何台も回っているという、なかなか経験できない状況でのスタートとなりました。後半になると空調も多少効くようになり少し過ごしやすくなりましたが、そのような環境の中で約100名規模の宴会を開催することとなりました。

予想外の出来事もありましたが、クラブのメンバーがそれぞれの役割を担い、力を合わせたことで、北海道ナイトを無事に開催することができました。台北という海外の地で、地区の多くのロータリアンと交流を深める貴重な機会となりました。

【中山仁史会員】



6月12日から15日までの3泊4日の日程で、台北で開催されたロータリー国際大会に参加してまいりました。今回は斎藤仁会員、広瀬会員が1日遅れて合流し、当クラブから7名が参加しました。私は妻と息子も同行し、家族とともに国際大会の雰囲気を経験する機会となりました。

新千歳空港から台北までは約4時間20分。到着初日は時間も遅く夕食場所を探しましたが、台湾に詳しい斎田会員に案内していただいた店はどこも満席で最初の食事はホテル近くの「和民」となりました。台湾に来て最初の食事が日本の居酒屋という少し意外なスタートとなりました。

翌朝、斎田会員の案内で市内を散策すると片側4車線、計8車線の大通りが通行止めとなり、ロータリーの看板やテントが数多く並んでいました。前日にロータリー関連のファンランが開催されていたとのことで私たちが訪れた時には撤収作業中でしたが、街の至るところでロータリーの存在を感じることができ、国際大会が街全体を巻き込む大きな行事であることを実感しました。

国際大会では、まず「登録」のためにタイネックスへ向かいました。本大会の会場は台北ドームでしたが登録会場とは離れており、登録のためだけに大きな展示会場へ移動しなければなりません。タイネックスには「友愛の家」が設けられ、世界約140カ国から集まったロータリアンが国や言語の違いを越えて交流していました。ロータリーバッジを付けていれば、初対面でも仲間として声を掛け合える空気があり、国際大会ならではの光景でした。私自身は英語が得意ではありませんが、斎田会員や拝田会員に助けていただきながら、無事に登録

を終えることができました。

その後、第2510地区の皆様とともに九份を訪れました。今回は観光の時間がほとんどなかったため、九份が唯一まとまって観光できた場所でした。あいにくの雨で気温も高く非常に蒸し暑い中ではありましたが、札幌北クラブや恵庭をはじめ、地区の皆様と一緒に街を歩き、買い物や食事を楽しみながら親睦を深めることができました。家族にとっても歴代ガバナーや各クラブの皆様と自然に交流できたことは、大変良い思い出となりました。また、斎藤仁会員と広瀬会員の合流後には斎田会員の手配で鼎泰豊を訪れ、ようやく台湾名物の小籠包を味わうこともできました。

3日目はいよいよ台北ドームで国際大会に参加しました。会場には世界約140カ国からおよそ4万人のロータリアンが集まり、日本からの登録者は約4700人と発表されていました。登録をせずに参加した方もいるため、実際にはさらに多くの日本人が来場していたものと思われます。第2510地区からも多数のロータリアンが参加し、会場では台湾の頼清徳氏による挨拶も行われました。

各国の名前が順番に呼ばれる場面では、「JAPAN」と紹介される瞬間を待ちながら、会場の雰囲気を楽しみました。日本人参加者は会場全体に散らばっていましたが、国名が呼ばれると各所から一斉に歓声が上がリ、満員のドーム全体がロータリアンで埋め尽くされた光景はまさに壮観でした。国際ロータリーの規模と世界中に仲間がいるというつながりを実感する貴重な経験となりました。

そして今回、私たちに最も大きな役割が、第2510地区「北海道ナイト」のホストクラブを務めることでした。会場となるリージェントホテルの予約から、料理・飲み物の手配、参加クラブや人数の確認、当日の進行まで、すべてを準備しなければなりません。地区大会では約1000人規模の運営を経験していましたが、今回は約100人と人数こそ少ないものの海外のホテルと直接やり取りする必要がある別々の難しさがありました。

当日は拝田会員が司会を務め、斎藤仁会員の挨拶から始まり、参加した19クラブの紹介や「ガバナー賞」などを交えながら進行しました。運営側は食事をする時間もほとんどないほど慌ただしい状況でしたが斎田会員、広瀬会員をはじめ、皆様に受付や準備、進行にご尽力いただき、大きなトラブルもなく終わることができました。リージェントホテルのエアコンの不調という思わぬ出来事はありませんでしたが、それを除けば大変盛会な北海道ナイトになったと思います。

今回の台北国際大会では、世界中のロータリアンとのつながりを肌で感じるとともに、地区の皆様との親睦を深めることができました。何より、北海道ナイトという大きな役割をクラブの仲間と力を合わせて無事に成し遂げられたことが、最も大きな成果であったと感じています。ご協力いただいた皆様に改めて感謝申し上げ、報告いたします。

まごころ箱・・・・・・・・・・いつも有難うございます！

井手会員…7月のゴルフ同好会優勝させていただきました。ありがとうございます。8月の2クラブ同好会も頑張りたいと思います。小松さん、太田さんもありとうございます。次週からも出席宜しくお願いします。

大淵会員…結婚祝、会員誕生祝、夫人誕生祝

入金集計額 令和 8.7.1 ~ 令和 8.7.31 (16,000 円)

合計 118,500 円